

風しん対策 12月補正予算について

風しん第5期定期接種は、2018年12月、緊急対策として急遽実施が決定し、国の示した概要をもとに当初予算を算定しました。

当初、従来の市の実施方法と同様に、接種にかかる費用のうち手技料を委託料、ワクチンは医薬材料費で計上し、市で購入する予定でしたが、予算要求後に全国統一方式で実施することが決定し、接種にかかる費用はワクチン代を含む委託料を医療機関に支払うこととなりました。

このため、1件あたりの委託料は、補正予算が当初予算より高くなっています。

	当初見込 (予算額)	年間見込 (見込額)
風しん第5期定期接種 予防接種	1,140件 ㉠ (1,900千円) ㉡	1,404件 ㉢ (14,291千円) ㉣

※㉡には、ワクチン代が含まれていません。

予防接種委託単価 抗体検査と同じ医療機関で接種する場合 1,844円

抗体検査と別の医療機関で接種する場合 3,507円

(別の医療機関で接種する場合は初診料を加算)

ワクチン単価 7,000円 × 接種見込者数 1,140人 = 7,980,000円

→ 当初予算は、委託料ではなく医薬材料費として、8,000千円を計上しています。

※㉣には、ワクチン代が含まれています。

※年間見込 \*実績に基づき算定

接種者数 467名(4～7月接種者数) ÷ 4 ≒ 117名 (1か月平均)

117名 × 12月 = 1,404名 ㉢

委託料 4,763,985円(4～7月支払い) × 3 = 14,291,955円 ㉣